



関係各位

平成 26 年 10 月 21 日

一般社団法人 神戸市サッカー協会
理事（医科学委員会） 戸祭正喜

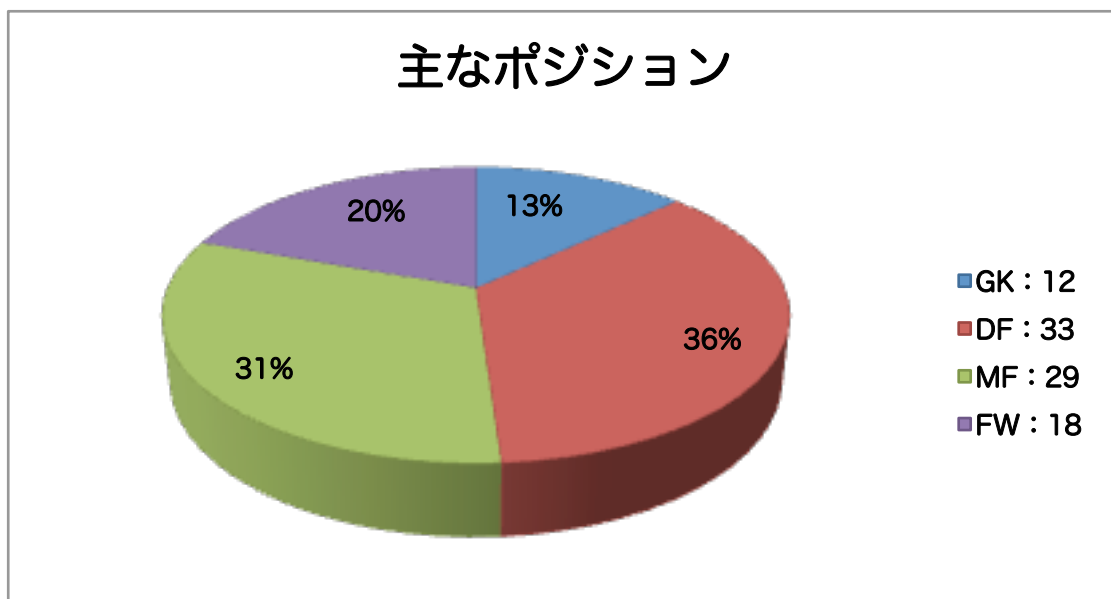
活動報告書（第 2 回神戸市サッカー協会医科学講習会）

1. 期 日：平成26年10月4日（土）17時30分から19時40分
2. 場 所：神戸市勤労会館 7F大ホール
3. 実施状況およびその内容
参加者は144名でした。
17:30～18:30まで戸祭が「現場での応急処置」について、PCプレゼンテーションにて講演を行った。
次いで、10分間の休憩の後に、18:40～19:40まで兵庫県サッカー協会医科学委員会委員で日本体育協会公認スポーツ栄養士の岡本恵氏が「つよいカラダを作る食べ方～“あと少し”のチカラを出すために～」について、PCプレゼンテーションにて講演を行った。
残った時間を利用して、聴衆からの質問を受け付け、質疑応答を行った。

参加者からの感想（アンケート用紙の内容を集計）

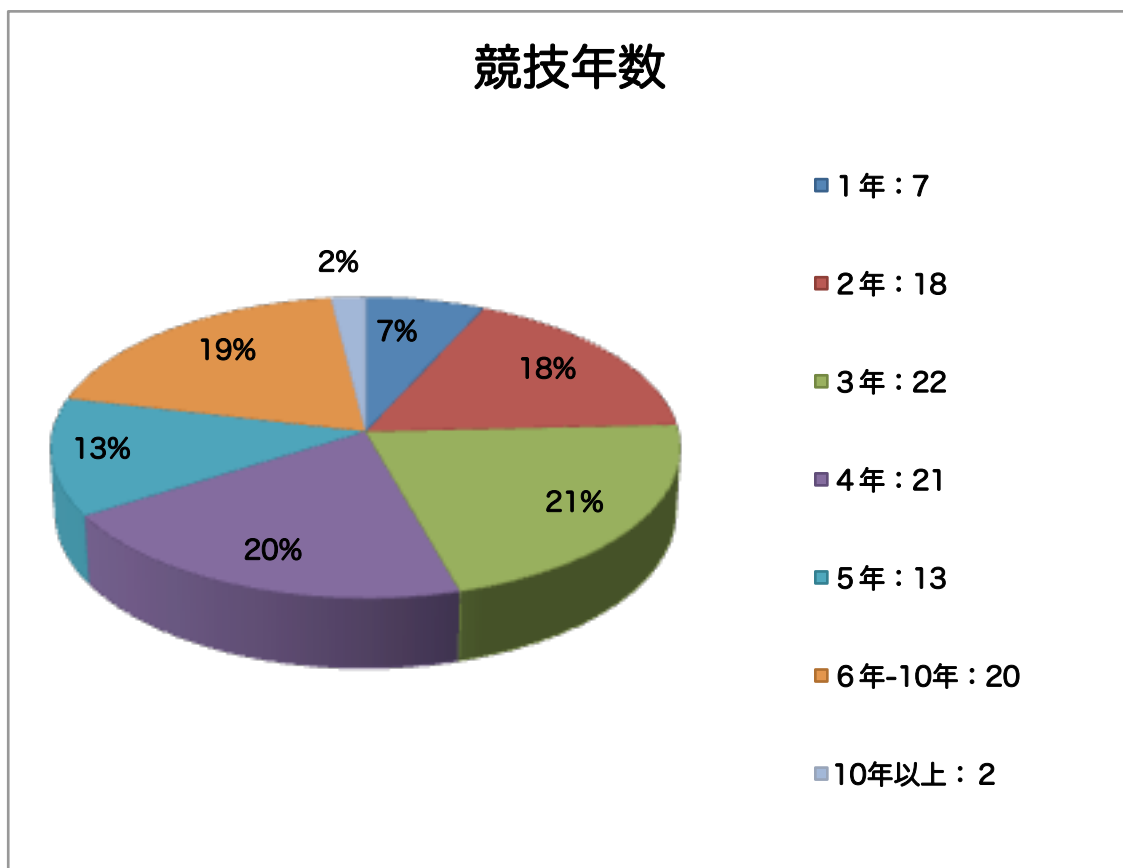
講習会の受付でアンケート用紙を配布し、回収できたのは134枚（93.1%）でした。

【主なポジション】

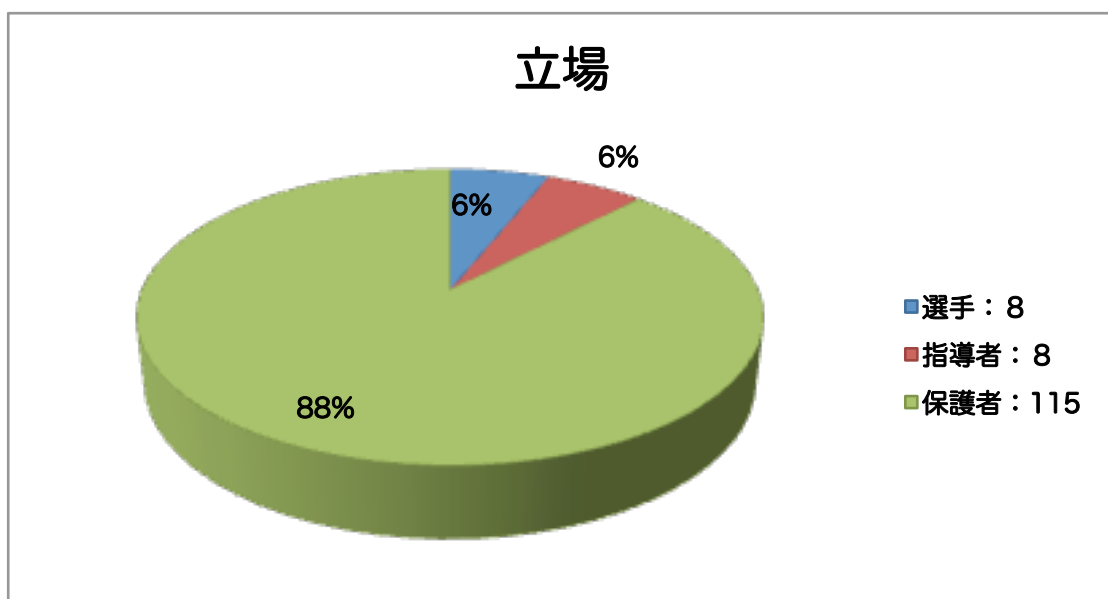




【競技年数】



【どのような立場で関係していますか？（複数回答可です）】



【現時点で、からだのどこかにスポーツ障害を抱えていますか？】

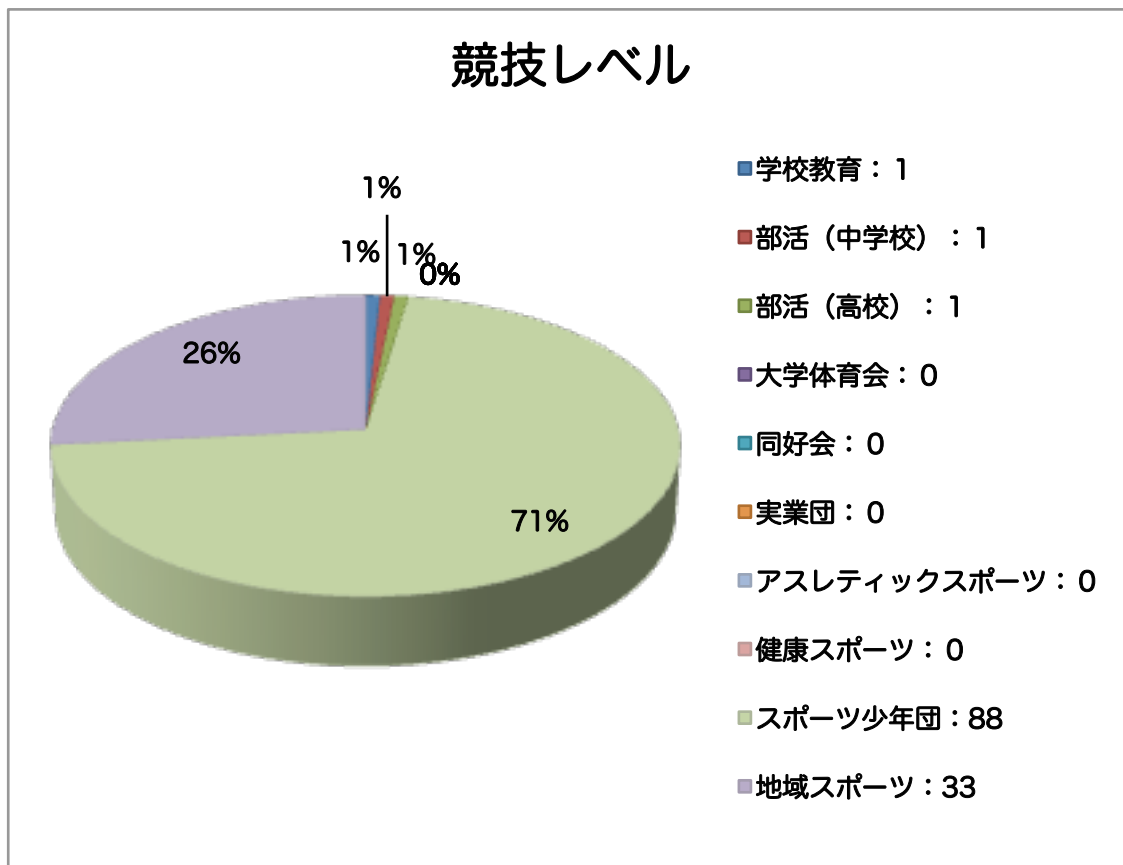
はいと回答されたのは14名（10.4%）でした。

このうち治療中と回答したのは10名、治療していないのが5名でした。

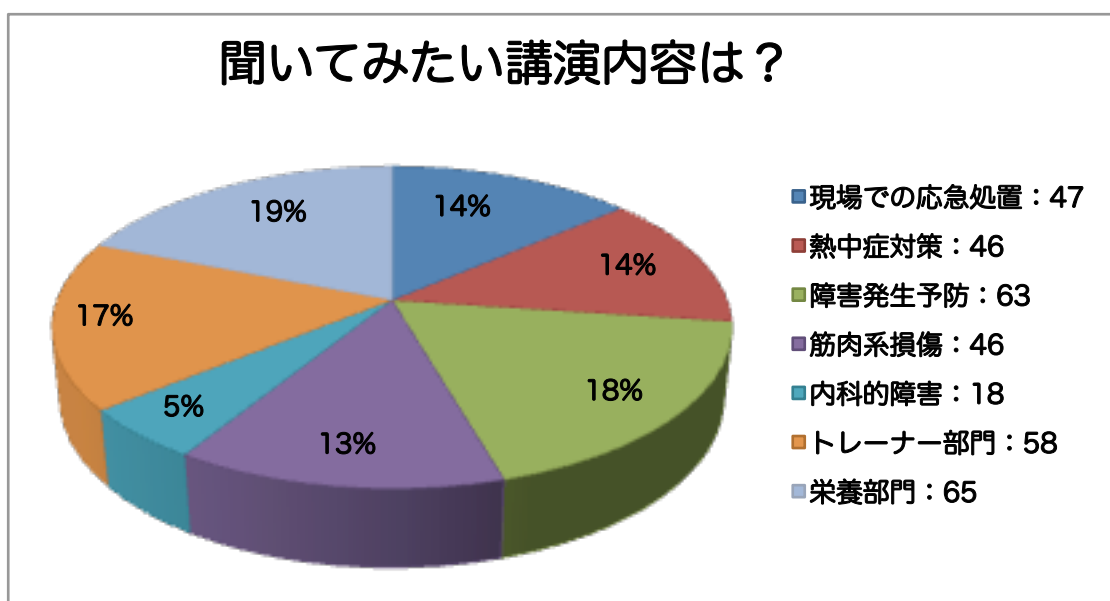
なしと回答されたのは108名（80.1%）でした。



【競技レベルについて】

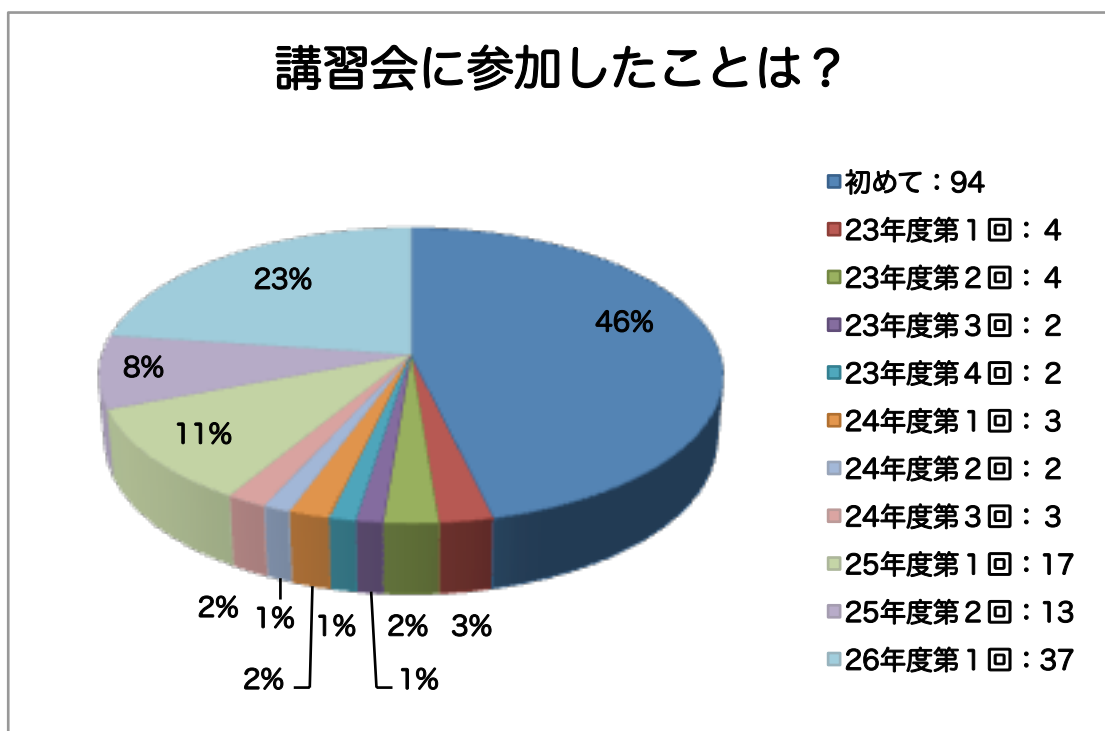


【聞いてみたい講演の内容はどれですか？（複数回答可です）】





【今までに神戸市サッカー協会医学講習会に参加したことはありますか？】



【その他の要望】

- ・字が小さくて見えなかったので、もう少し大きくして見られると良いと思いました。
- ・参加してない保護者にも伝達したい。資料があったらよかったと思う。
- ・鍼灸治療、体幹トレーニング、怪我をしない、しにくい身体づくりなどを知りたい。
- ・メンタル面の強化について。
- ・オスグット病に対する対策について。

4. 問題点および今後の課題

参加者は、平成23年度第1回が260名、第2回が150名、第3回が100名、第4回が10名、平成24年度第1回が180名、平成24年度第2回が150名、平成24年度第3回が100名、平成25年度第1回が162名、平成25年度第2回が151名、平成26年度第1回が133名と推移していますが、今回も143名と多くの人に参加していただきました。

競技レベル別でも、前回と同様にスポーツ少年団の選手、指導者、保護者が多く参加されており、71%を占めていました。

立場では、保護者の方が88%を占めていました。

指導者の参加も徐々ではありますが増えてきています。



今回の参加者のうち、新規の参加者が94名（46%）で従来とほぼ同数でありましたが、複数回連続して受講していただいている参加者が増えてきています。

今後、聞いてみたい講演内容についても、大体前回とほぼ同じアンケート結果となっていました。栄養部門、障害発生予防、トレーナー部門の順に希望されている人が多かったです。

第3回の神戸市サッカー協会医科学講習会は、平成27年2月4日（土）17時30分から19時40分を予定しています。

講演内容については、障害発生予防とトレーナー関連の講演を行う予定です。一般的な講演ではなく、より現場に近い話ができばと考えています。